



大阪(伊丹)=青森線は就航 45 周年を迎えます

～感謝の気持ちを込めて、大阪(伊丹)・青森両空港にて記念イベントを実施～

2021 年 6 月 25 日

JAL は、2021 年 7 月 1 日(木)に大阪(伊丹)=青森線就航 45 周年を迎えます。

当該路線は 1976 年 7 月 1 日(木)に東亜国内航空(株)日本エアシステムの旧商号)が YS-11 型機で運航を開始し、現在は J-AIR のエンブラエル型機にて運航しています。大阪(伊丹)空港に就航して以来 45 年間ご支援・ご利用いただきましたお客さまへ感謝の気持ちを込めて、記念イベントを実施します。

JAL はこれからも JAL グループの航空ネットワークを最大限に活用し、地域間の交流人口拡大と地域活性化に努めてまいります。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に細心の注意を払い実施します。

※内容は都合により変更になる場合があります。

【大阪(伊丹)空港でのイベント概要】

日 付 : 2021 年 7 月 1 日(木)

場 所 : 大阪国際空港(伊丹)北ターミナル 2 階出発フロア 搭乗ゲート前

対象便 : JL2151(07:55 出発)

内 容 :

◇記念品の進呈

大阪(伊丹)=青森線にご搭乗いただくお客さまに、搭乗証明書と青森県の記念品を進呈します。

＜記念品一例＞



搭乗証明書 (イメージ)



縄文マグネット (※)



青森空港オリジナルマスクケース



(※) 青森市の「三内丸山遺跡」を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」は今夏の世界遺産登録をめざしており、本年 5 月にユネスコの諮問機関であるイコモスから、世界遺産一覧表への記載が適当であるとの勧告がなされました。2021 年 7 月下旬に行われる世界遺産委員会での審議で認められると、正式に世界文化遺産に登録されることとなります。

(※) 縄文マグネットはいずれか 1 点を進呈します。絵柄をお選びいただくことはできません。

◇JAL グループ社員によるお見送り

ご搭乗いただくお客さまへ感謝の気持ちを込めて、JAL グループスタッフによる横断幕を用いたお見送りをします。

以上